



通路脇の秋咲きの
キバナコスモス
(黄花コスモス)。

企画・編集 澁谷 健司/栗又 由利子

10月に入りました。残念ながら今月も実習生の来日再開は難しそうな情勢です。しかし、今月1日の緊急事態宣言全国一斉解除により、飲食店や観光地を中心に、徐々に人流が戻り始めています。また、コロナウイルスの感染拡大が急速に収束に向かい、ワクチン接種率も着実に向上する等、コロナを取り巻く状況の変化が肌で感じられるようになってきました。この状況が続けば、待ちに待った水際対策の緩和もそう遠くはないでしょう。ようやく見えてきた希望の光に照らされて、当校でも講習再開に向けた準備に熱が入っています。

あじけんスコープ Vol.102 ～ 第7回講師研修会が行われました ～

緊急事態宣言中だった為、先月は実施を見送った第7回月例講師研修会が、10月8日(金)に行われました。今月の研修では、4月の第2回研修会で行ったZoomを活用したオンラインクラスの基本操作について、再度知識を深め合いました。また、午後は分科会に分かれて、オンラインの強みを活かしたデジタル教材の活用法について、実践的なトレーニングを行いました。少しずつ実習生入国再開の足音が聞こえて来ている中、いつでもベストの状態、日本語講習を開始できる指導体制の維持を目指して、これからも研修に取り組んでまいります。



写真1: Zoomの基本操作を確認する全体研修



写真2: デジタル教材活用分科会

今月の実習生 番外編 ～アジア研修センター スタッフ紹介 その2～



今月は、コロナ禍の為、ご紹介できる実習生がない為、実習生寮の小林文子(こばやしふみこ) 管理人をご紹介させていただきます。

はじめまして。小林と申します。私は、月曜日と木曜日の管理を担当させていただいております。早いもので来年の1月で3年目を迎えます。私が入った年は、1月には旧暦のお正月を祝う餅つき大会、7月には七夕祭り等、実習生の皆さんが日本の文化を体験する行事が研修センターで行われておりました。しかし、昨年来のコロナ禍により、寮の様子は一変してしまいました。現在はとても寂しい実習生寮です。管理人として、私が最も力を入れていることは、ゴミの分別指導の徹底です。週2回のゴミ出し立ち合いでは、ルール違反のゴミは、その場で再分別をさせています。コロナが収束し、また実習生の皆さんが戻ってこられましたら、日本の文化習慣に良く慣れ、気持ち良く過ごして頂けるように、寮の施設管理、日々の生活の支援に取り組んで行きたいと思っております。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

あじけん流日本語授業

～「新型コロナウイルス 多言語情報」について～

今回のあじけん流日本語授業は、「新型コロナウイルス 多言語情報」についてお伝えします。

このコロナ禍、皆様も情報過多の中、いろいろな情報を集め、対策もしてこられたと思います。ご自身の身を守ることはもちろんのこと、実習生への対応にも苦慮されたのではないかとお察しいたします。

日本がたくさんの外国人住民を抱える中、初めて起きたこの状況は、「外国人への情報発信」を改めて考えさせられる出来事となりました。今回は、すでにご存じの情報もあるかと思いますが、コロナ禍で出された多言語の情報をまとめてみました。感染状況は改善されつつありますが、第6波に備え、皆様のお役に立てれば幸いです。

まず、行政が発信している情報です。

<内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策 感染拡大防止特設サイト>

<https://corona.go.jp/proposal/>

言語を選ぶことが出来、多岐にわたる情報を見ることが出来ます。



<厚生労働省 新型コロナウイルス感染症について>

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

多言語で情報が発信されています。各都道府県が公表している、相談・医療に関する情報や受診・相談センターの連絡先などもまとめられています。

ワクチンの案内も多言語で出ています。



<出入国在留管理庁 新型コロナウイルス感染症関連情報>

https://www.moj.go.jp/isa/support/portal/information_covid19.html

内閣官房や、厚生労働省の情報のほか、入管庁独自で出している職場での対策なども掲載されています。

<自治体国際化協会 多文化共生ポータルサイト 新型コロナウイルス関連情報（支援者向け）>

<http://www.clair.or.jp/tabunka/portal/info/contents/114514.php>

支援者が参考として使えるサイトです。

<神奈川県 多言語翻訳版「自宅・宿泊療養のしおり」>

<https://www.pref.kanagawa.jp/.../covid19/facilities/top.html>

<栃木県 副反応について>

<http://tia21.or.jp/content/files/fukuhannou.pdf>



副反応について
(日本語版)

その他、民間の情報です。

<CINGA（命を守る日本語 動画）「コロナの病状を伝えるための日本語」>

<https://youtu.be/EjQXbC4q1Fs>



この他にもいろいろな行政所管や、団体が情報を出しています。

当校でもこういった情報を参考にしながら、入国再開時には「感染しない、感染させない」を念頭に、母語でのポスター掲示や、パンフレット配付なども考えていきたいと思っています。そして、もしもの時は、実習生のみなさんが安心して受診等出来るよう、その時も上記の情報をいかしていきたいと思っています。

※ 当校ホームページ <http://www.aijken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。

